

関係委員意見聴取書面

関係委員 (敬称略)	(所属) 大同大学 情報学部 教授 (氏名) 大東 憲二
聴取日	平成 28 年 7 月 15 日 (金)
聴取者	環境省 総合環境政策局 環境影響審査室 岸田周審査官
要領 4 . (2) 利害関係者の除外 ・意見聴取しようとする事業に係る利害関係の有無。 利害関係 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
要領 4 . (3) 秘密保持の承諾 ・環境影響評価法手続きに基づき作成される図書に含まれる希少な動植物種の生息・生育地の情報その他の秘匿すべき情報を外部にもらさない旨の承諾。 <input checked="" type="checkbox"/> 承諾 ・ <input type="checkbox"/> 非承諾	
< 関係委員意見概要 >	
1 .トンネルの掘削及び地下構造物の設置による地下水及び地盤等への影響について	<ul style="list-style-type: none"> ・トンネルを掘削する区間は、帯水層を通過するため、地下水の流出による影響が生じないように、密閉型シールドの採用など、止水性の高い施工とする必要がある。 ・評価書の予測結果によると、地下構造物の設置に伴う地下水の流動阻害による影響は局所的と考えられる。 ・地下水流動保全工法の具体化に当たっては、適切な解析を行い、その効果を検証しつつ、地下水が適切に流動する設計及び施工内容にする必要がある。
2 .汚染地下水の拡散による地下水等への影響について	<ul style="list-style-type: none"> ・汚染地下水の拡散防止に当たっては、汚染源の分布状況、地下水の流動方向等を踏まえ、効果的な取組となるよう検討されることが望ましい。